

第33回 ハートケアネットワーク懇話会

Opening Remarks

こう内科クリニック 院長 洪 基哲 先生

座長：こう内科クリニック 院長 洪 基哲 先生

19:25-19:35 第1部 ショートレクチャー

「エドキサバン インタラクティブ クイズ」

株式会社 Medtech JP 代表取締役 薬師寺 忠幸 先生

19:35-20:05 第2部 症例紹介

「若年の頻脈性心房細動を伴う低心拍出状態の心不全の一例」

聖マリアンナ医科大学 循環器内科 佐藤 如雄

「左冠動脈主幹部への疣贅嵌頓を来した人工弁感染性心内膜炎の一例」

聖マリアンナ医科大学 心臓血管外科 大野 真

※サマリーは裏面をご参照ください

座長：聖マリアンナ医科大学 心臓血管外科 教授 宮入 剛

20:05-20:55 第3部 日常に役立つレクチャー

心臓血管外科の Futurability

大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学 教授 澤 芳樹 先生

Closing Remarks

たかはしハートクリニック 院長 高橋 利之 先生

※会終了後、情報交換会を開催いたします。

※日本医師会生涯教育講座1.5単位(CC:42・43・44)に認定されております。

当日は、ご参加いただいた確認のため、ご施設名、ご芳名のご記帳を改めてお願い申し上げます。尚、ご記帳いただいたご施設名、ご芳名は医薬品および医学・薬学に関する情報提供のために利用させて頂く場合がございます。

何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2018年

10.24 水

19:20~21:00

ホテルモリノ新百合丘
7階「松」

川崎市麻生区上麻生1-1-1

Tel : 044-953-5111

共催 聖マリアンナ医科大学 川崎市医師会 川崎市内科医会 神奈川県内科医学会



第一三共株式会社

症例サマリー

症例 1

「若年の頻脈性心房細動を伴う低心拍出状態の心不全の一例」

演者 循環器内科 佐藤 如雄

【症例】 51 歳 男性

【主訴】 労作時呼吸困難、全身倦怠感、食思不振

【現病歴 / 経過】 生来健康な男性。受診数日前より労作時呼吸困難を自覚、食思不振も伴ったため近医（龍クリニック）を受診。うっ血性心不全の診断で当科外来紹介受診、同日即日入院となった。身体所見上、著明な末梢冷感を認めた。心電図は頻脈性心房細動を呈し EF:20% とびまん性の低心機能を認めた。採血では代謝性アシドーシス、肝腎機能障害を認め身体所見と合わせて低心拍出状態であると判断し強心薬を開始、並行して脈拍コントロールも行った。低心拍出症状は速やかに改善し、各種心不全薬を導入した。第 15 病日に低心機能精査で心臓カテーテル検査を施行し冠動脈に有意狭窄がないことを確認した。第 17 病日に同期化カルディオバージョンを施行し洞調律に復帰、第 21 病日に退院となった。

若年の頻脈性心房細動を伴ううっ血性心不全症例であり、来院時に低心拍出状態であり強心薬加療を要したため報告する。

症例 2

「左冠動脈主幹部への疣贅嵌頓を来した人工弁感染性心内膜炎の一例」

演者 心臓血管外科 大野 真

【症例】 81 歳 女性

【主訴】 発熱、歩行困難

【現病歴 / 経過】 2015 年におおば内科クリニックより症候性の重症大動脈弁狭窄症にてご紹介。当院心臓血管外科にて大動脈弁置換術（CEP Magna 19mm）を施行。2018 年 6 月 3 日、菌血症、腎盂腎炎にて救急入院。抗生剤加療施行し、泌尿器科にて尿管ステント挿入術施行。しかしながら、血培培養より連鎖球菌を認めており、経食道心臓超音波検査施行したところ、大動脈弁に付着する可動性に富んだ 10 mm の疣贅を認めており、人工弁感染性心膜炎と診断した。

しかしながら、小脳梗塞、左後頭葉脳出血を認めており、手術を待機していたところで、一時疣贅が左冠動脈主幹部に塞栓し血行動態破綻したが、PCSP/IABP/人工呼吸器管理にて循環管理施行。2018 年 7 月 18 日、再弁置換術施行し得た症例を経験したので報告する。